

雑にDocker使ってみたよ

2017/8/22 「未挑戦は可能性のかたまり」 共有会

自己紹介

渋谷 充宏 @m4buya

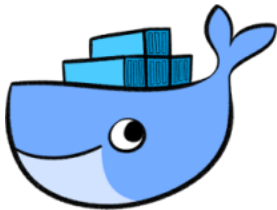
- なんでも屋
- サーバーサイドプログラマだった
- Ruby / Scala / インフラ(New!)
- <https://github.com/mshibuya>
- RailsAdmin/CarrierWave
committer

アジェンダ

- Dockerとは
- なぜDockerか
- AWS CodeBuildでの利用
- CircleCI 2.0での利用
- Docker Compose
- まとめ

Dockerとは

- 軽量コンテナ環境(雑)



なぜDockerか

- 軽量
- コンテナ
- CIサービスみたいなのと相性がよい
 - テストに必要なものをあらかじめコンテナに入れておくことで、毎回インストールしていた時間を短縮できる
- Macでも動くし

AWS CodeBuildでの利用

- v7のCIビルドに時間がかかっているので、移行先候補として検証
- コンテナベースのサービス
- AWS提供のプリセットのイメージ or カスタムイメージを選択可能

AWS CodeBuildでの利用

- 単一のカスタムイメージを利用
 - ちょっと変更があるたびにDockerイメージを焼き直すのがめんどくさい。。。

AWS CodeBuildでの利用

- Docker Composeにはそのままでは対応していないが、自分でインストールすれば使える
 - イメージ焼き直し問題は解決し、いい感じ

AWS CodeBuildでの利用

- 並列ビルド制限がないのは超よい
- テスト実行結果がCloudWatchログでしか見れない！
 - 超見づらい
- この問題のため、CI実行環境としては採用せず

CircleCI 2.0での利用

- コンテナベースになり、スペック選択可能になったりした
- v7ではカスタムイメージによりビルドしている(by中澤さん)
- Docker Composeも使える
<https://github.com/opt-tech/v7-apps/blob/develop/.circleci/config.yml#L59>

Docker Compose

- 複数のDockerイメージを組み合わせて起動する方法を定義できる
- 開発環境構築に使うと、複数のミドルウェアをコマンド一発で起動可能になる
- めっちゃよい！！！！

Docker Compose

- これまで複数プロジェクト用のローカル開発環境を用意すると、ミドルウェアの複数バージョンをどう共存させるかが課題だった
- localhostのportにバインドできるので、普通にミドルウェアを入れるのと変わらない使い勝手

Docker Compose

- ホストのディレクトリをコンテナにマウントしてそこにデータを保存すれば簡単に永続化できる
- ライフチェンジング

Docker Compose

- 詳しくはこちら
<https://github.com/opt-tech/v7-apps/tree/develop/docker>

まとめ

- Docker Compose超便利
- コンテナベースのデプロイとかもやりたいですねー